

No.22-44
2022年10月21日

『 SHOWA ダイバーシティフォーラム 2022 』を開催 ～第1回 女性管理職のパネルディスカッション～

昭和産業株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長執行役員 新妻一彦）は、3年ぶりとなる『SHOWA ダイバーシティフォーラム 2022』をスタートし、10月5日にハイブリッド形式(会場+WEB)にて「第1回 女性管理職のパネルディスカッション」を開催いたしました。

当社グループは2018年に「ダイバーシティ経営宣言」を公表しており、従業員一人ひとりが制約にとらわれず能力を最大限に発揮できる職場環境の整備、および企業文化の醸成に努めてまいりました。ダイバーシティの中でも「女性活躍推進」を重点領域として取り組みを進めております。

本フォーラムでは、基本ビジョンの一つである「意思決定層の多様化を実現し、新たな価値創造へ繋げる」を実現するため、全3回にわたる講演会を開催いたします。開催にあたり、事前配信した社長のビデオメッセージでは、「フォーラムを通じて多様な価値観を学び、今後更に一段上のポジションを目指していただくことを期待しています。」といったコメントがありました。

「第1回 女性管理職のパネルディスカッション」当日は、登壇者が「自己・経歴紹介」「管理職となったきっかけ・転機」「管理職としてのやりがい・想い」といった内容を中心にお話し、各人各様のキャリア・想いを様々なエピソードも交えながら話す中で、今までにない一体感を醸成する場となりました。

従業員の関心も高く、当日は対象者である当社女性従業員（休職者含む／管理職除く）計78名が参加しました。終了後は全従業員に対し動画配信を実施しており、当日参加できなかった対象者を含め多くの女性従業員および男性従業員が視聴しております。

本フォーラムを通じて女性管理職の多様な価値観や仕事観に触れることにより、従業員のモチベーションおよびチャレンジ意欲向上に寄与することができました。今後も第2回、第3回の講演会を開催することにより、ダイバーシティ&インクルージョンを更に推進し、従業員一人ひとりの強みを最大限発揮できる企業風土の醸成に努めてまいります。



【社長からのビデオメッセージ】



【パネルディスカッション風景（会場）】

< SHOWA ダイバーシティフォーラム 2022 >

- 第1回 女性管理職のパネルディスカッション（10/5 開催）

《主な内容》

1. 社長ビデオメッセージ（事前配信）
 2. 当社のダイバーシティ・女性活躍推進の取り組みに関する報告（事前配信）
 3. 女性管理職のパネルディスカッション
 - ・自己、経歴紹介
 - ・管理職となったきっかけ、転機
 - ・管理職としてのやりがい、想い 等
- 第2回 女性執行役員の講演会（1/17 開催予定）
- 第3回 女性社外取締役の講演会（3/2 開催予定）

【ダイバーシティ経営宣言】



昭和産業グループ

ダイバーシティ経営宣言

昭和産業グループは、「昭和産業グループ CSR 行動規範」に定める「人権尊重」を土台として、将来にわたり持続的に成長し続けていく企業として、ダイバーシティ経営を推進します。

次の3つの基本的な考え方『昭和産業グループ INC ポリシー』を踏まえ、従業員一人ひとりが自らの強みを最大限発揮できる職場づくりに取り組みます。

【昭和産業グループ INC ポリシー】

1. 「**Inclusion**」
従業員一人ひとりの多種多様な価値観や考え方を受け入れ、その違いを活かし、イノベーションを生み出していきます
2. 「**Normalization**」
従業員一人ひとりの個性を尊重し、特別ではなく、すべてが当たり前のこととし平等に輝ける職場を実現します
3. 「**Cooperation**」
従業員一人ひとりが互いに対等な立場で企業理念を共有し、同じ目標に向い、ともに力を合わせて積極的に成長します

2018 年 10 月 1 日

昭和産業株式会社
代表取締役社長 新妻 一秀

【昭和産業グループ INC ポリシー】

【昭和産業グループ INC ポリシー】

1. 「**Inclusion**」

従業員一人ひとりの多種多様な価値観や考え方を受け入れ、その違いを活かし、イノベーションを生み出していきます

2. 「**Normalization**」

従業員一人ひとりの個性を尊重し、特別ではなく、すべてが当たり前のこととし平等に輝ける職場を実現します

3. 「**Cooperation**」

従業員一人ひとりが互いに対等な立場で企業理念を共有し、同じ目標に向い、ともに力を合わせて積極的に成長します

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先>

昭和産業株式会社 経営企画部コーポレート・コミュニケーション室

TEL : 03-3257-2042 担当 : 赤松